

AJA Tech Newaletter

AJA Mini-Converters

AJA ROIとHi5-4K ミニコンバーターを使用する際の注意事項

Question:

旧世代の電源アダプタ「DWP」を持っているのですが、ROIやHi5-4Kには使えないようです。何故ですか？

Answer:

「DWP」電源アダプタは定格 5V 2A (10W)なので、Hi-5 4KやROIには使えません。

定格 5V 2.5A (12.5W)の新しい「DWP-U-Ro (ユニバーサル電源プラグ付属)」であれば、どちらの製品にも適合します。



Question:

ROIとHi5-4KをAJA DRMフレームで使いたいのですが、可能でしょうか？

Answer:

サイズとパワーの大きさに制限があるため、AJA ROIとHi5-4K ミニコンバーターはDRMフレーム内では使えません。



DRMフレームはD4やD5、Hi5シリーズなど12種類の標準ミニコンバーターとD10やHD10シリーズなど6種類のミニコンバーターに対応しています。

AJAのDRMラックマウントフレームの詳細については、以下のURLリンクをご覧ください：

<http://www.aja.com/en/products/mini-converters/drmr0/#overview>.

AJA Tech Newaletter

AJA EDIT proucts

Windows 8のハイブリッドブートによる高速スタートアップはKONAやIo Expressのハードウェアを検出しません。

Question:

Q.シャットダウン状態からWindows 8の電源を入れると、KONAやIo Expressのハードウェアは検出されず、AJA Control PanelやWindows 8デバイスマネージャーを開いても見つかりませんでした。何が起きているのでしょうか？



Answer:

高速スタートアップは、Windows 8のデフォルトでは有効になっています。Windows 8の”高速スタートアップは実際には低電力のスリープ状態のことで、正式なブートアップではないため、AJAのハードウェアは適切に検出されません。これを避けるためには、高速スタートアップをオフにしてください。

高速スタートアップをオフにするためのステップ:

- ・ Windows コントロールパネルの電源オプションを開く
 - ・ コントロールパネル > すべてのコントロールパネル項目 > 電源オプション
- ・ 次のページ画像の左側にある「電源ボタンの動作の選択する」をクリック



- ・ 「現在利用可能ではない設定を変更します」 をクリック
- ・ 「**高速スタートアップを有効にする***」 のチェックを外す
- ・ 「変更の保存」 をクリック

*以下の画像ではシャットダウン設定に表示されていませんが、通常は赤枠に「高速スタートアップを有効に



する」項目が表示されます。

これで再起動すればAJAのハードウェアはAJA Control Panelから検出されるようになります。

AJA Tech Newaletter

AJA Ki Pro proucts

Ki Pro Quadの設定：Dual Link SDIまたはSingle Link 3G-SDI

Quetion:

Ki Pro QuadのSDI 1 YCbCr、SDI 1-2 YCbCr、SDI 1 RGBまたはSDI 1-2 RGB ビデオ入力はある時に設定すれば良いのでしょうか？

Answer:

Ki Pro Quadは、single link HD-SDI、Dual link HD-SDI、single link 3G-SDIなどデジタル入力信号に幅広く対応しています。Ki Pro Quadは入力先のビデオフレームやフレームレートに応じて自動認識しますが、デバイスのビデオ入力を設定するにはいくつか注意が必要です。適切な収録を行うために、Ki Pro Quadのビデオ入力の設定がカメラのビデオ出力と一致しているかどうかを確認してください。ガイドラインは以下になります。



- ・ **ほとんどのカメラは、single link HD-SDI (1×1.485Gbps)出力のみです。**
これらのカメラを使用する場合には、Ki Pro Quadのビデオ入力をSDI 1 YCbCrに設定してください。
- ・ **Dual Link HD-SDIによるRGB 4:4:4 または1080p 50や1080p 59.94 YCbCrといったハイフレームレートに対応する出力を持ったカメラもあります。**カメラがRGB 4:4:4出力に設定される場合は、Ki Pro Quadのビデオ入力をSDI1-2 RGBに設定してください。
- ・ **もし1080p 50または1080p 59.94 YCbCrのようなハイフレームレートをDual Link HD-SDIによって出力するカメラの場合は、**Ki Pro Quadのビデオ入力をSDI 1-2 YCbCrに設定してください。
- ・ **市場に出回っている最新カメラの多くは、3G-SDI出力が可能です。**3G-SDIはsingle linkでDual Link HD-SDI (2×1.485Gbps)と同等の働きをします。もし使用するカメラの出力がsingle link 3G-SDIによるRGB 4:4:4信号の場合は、Ki Pro Quadの入力をSDI 1 RGBに設定してください。
- ・ **もし1080p 50や1080p 59.94のようなハイフレームレートを3G-SDIで出力するカメラの場合は、**Ki Pro Quadの入力をSDI 1 YCbCrに設定してください。

※カメラからの出力信号が分からない場合は、Ki Pro Quadの「STATUS」メニューで表示できるため、入ってくるビデオフォーマットやビデオレートが決定する手助けになります。

※Ki Pro Quadのビデオ入力に関するメニューパラメーターは、CONFIGメニュー内にあります。Ki Pro Quadの操作についての詳細は、AJAのウェブサイトにある”Ki Pro Quad Installation and Operation Guide”を参照してください。

<http://www.aja.com/en/products/ki-pro-quad/#support>

AJA Pak Dock 転送速度

Question:

Thunderbolt 経由でAJA Pak Dockをコンピュータに接続すると、メディアをコピーするのにかかる転送速度の予測が表示されませんでした。何故このようなことが起こるのでしょうか？



Answer:

Thunderboltを経由してホストコンピュータにPak Dockを接続した場合、最大速度 (Pak パフォーマンスと同等あるいはそれを超える速度) でドライブまたはディスクアレイに転送されます。Pakメディアにおける読み込みパフォーマンスは約500MB/秒です。従って、Thunderboltを経由して予測されるデータ転送の最大速度は500MB/秒となります。(転送先ドライブやディスクアレイの性能がこれを満たす場合)もし、60MB/秒しか得られないハードディスクドライブ(HDD)のような低パフォーマンスの転送先メディアを使用した場合、メディアをコピーする速度は低下します。Pakメディアからの転送をより高速に行うためには、以下のことに気をつけてください。

- ・メディアリーダー (Pak Dock)とホストコンピュータ間を繋ぐ場合は、最も高速な接続規格を利用すること：Pak DockにおいてはThunderboltが最速です。
- ・Pakメディアより高速なボリュームにメディアを転送すること

お手持ちのドライブやディスクアレイの実行パフォーマンスについて調べたい場合は、AJA System Test ソフトウェアを使用します。この無償ソフトウェアは、ドライブまたはディスクのベンチマークを測定するのに大変便利なツールです。

AJA System Test は、AJAのウェブサイトよりダウンロードできます。

<http://www.aja.com/en/products/software/>